



購読料 年8,000円  
送料共 但し、会員は会費に含まれる

発行所  
京都府保険医協会  
〒604-8162  
京都市中京区烏丸通蛸薬師上ル七観音町637  
インターワンプレイス烏丸6階  
電話 (075) 212-8877  
FAX (075) 212-0707  
編集発行人 久保 佐世

主な内容

主張・様相を変えてきた医事紛争の傾向 (2面)

地区との懇談(相楽) (2面)

税務調査などで国税局交渉 (3面)

ご用命はアミスまで

- ◆医師賠償責任保険
- ◆休業補償制度 (所得補償、傷害疾病保険)
- ◆針刺し事故等補償プラン
- ◆自動車保険・火災保険

☎075-212-0303

## 長話 府地域包括ケア構想策定を受けて

介護保険法等改正法案が今国会で成立する見通しである。現役並み所得の人の利用料を3割負担に上げるなど、利用者負担を拡大する方向での改変が目立つ。2016年度の「老人福祉・介護事業」の倒産は、108件で前年度を大きく上回り、2000年の調査開始以来、最多の件数になったという。背景には、介護現場の慢性的な人手不足があり、介護職の賃金体系が余りにも低いという問題がある。超高齢社会を突き進んでいる日本で、介護の需要は増える一方の不足は、それを乗り越えて新しい施設を作っても、働いてくれる職員が思うように集まらないので無理をして給与を上げ、運転資金不足に陥って倒産にいたるケースが多いという。原因は財源不足である。国庫負担が低すぎるのだ。

## 地域の声に耳傾け真摯な対応を

理事長 垣田 さち子

介護保険制度の持続可能性をいふのであれば、現場で起こっている実態をよく見て、解決の方策を考えねばならない。形ばかりの制度が残っても、国民の求める介護の役に立たないので意味がない。求められるのは、高齢期だけ低い負担でサービスを受けられるようにすべきである。このほど、京都府が「京都府地域包括ケア構想」をとりまとめた。この中で、

膨らむ在宅需要を、地域がどう受け止めるのか。その選択肢の一つとして11年から登場したサービス付高齢者住宅(サ高住)も、NHK調査によれば11年からこれまでに、全国で260件もの廃業および登録取り消しの手続きが行われたことが、3月に報道された。国はサ高住推進の姿勢を崩してはいないが、安易に事業に参入した結果、経営不振に陥り廃業に至るようでは、高齢者の終の棲家としてはリスクが高すぎる。

今回の介護保険法等改正法案では、介護療養病床廃止後の新類型として「介護医療院」なるものが提示された。国は要介護者に対し「長期療養のための医療」と「日常生活上の世話(介護)」を一体的に提供する施設として提供しているが、医療・介護の保障がどのようになされていくのか、注視が必要である。

強調している。もちろん、それは必要なことだ。高齢になればなるほど、心身に不調をきたすのは当たり前のことだ。思うように動けない、頭の働きも落ちてきた。歳を取って死に向かう年代が、少しでも気分よく痛みもなく老いの日々を過ごせるように近代医学の恩恵を受けたいし、現代にふさわしい快適な衣・食・住環境を求めたい。行き届いた介護のある生活保障と医療は不可分である。豊かな介護の手がないと、医療も本来の力が発揮できない。しかし、国が進める医療・介護の連携体制は、財源も保障も人材も不十分のまま、地域に押し付けるだけのものである。これではすぐに限界がくる。

これから増え続ける高齢者世代がしあわせに過ごす姿を次の世代に示せてこそ、この国の未来が明るくなるのである。そのための施策は、高齢者のためだけにではなく、次世代の若者のためでもある。

そして、その未来を実現させるためにも地域医療を第一線で担う医師の声は必要不可欠だ。協会は今後の地域医療について各地域の医師の声を集め、本紙にて紹介するとともに、要望等としてとりまとめ、自治体に届けていく所存である。

2017年4月25日

### 協会役員選

## 理事長に垣田氏再選



茨木 和博氏



垣田 さち子氏

京都府保険医協会は、理事長・副理事長・監事の選挙公示を3月25日(本紙第2995号)に行い、立

理事長	
垣田さち子 (西 陣) 再	
副理事長	
内田 亮彦 (下京東部) 再	
鈴木 卓 (中京西部) 再	
渡邊 賢治 (西 陣) 再	
茨木 和博 (綴 喜) 新	
林 一資 (西 京) 再	
監 事	
増田 道彦 (宇治久世) 再	
名倉 良一 (西 京) 再	
(届出順、敬称略)	

### 新代議員の方々へ

## 議長・副議長選挙の公示

京都府保険医協会代議員の議長、副議長の任期(2年)が、2017年4月30日をもって終了します。任期終了にあたり新代議員から議長、副議長を選出致します。規約第19条および選出内規により、次の要領で行います。

▽選挙する役職名 代議員会議長1人、副議長1人

▽任期 2力年・2017年5月1日〜19年4月30日

▽選挙日程・場所 2017年5月18日(木)午後2時15分から、京都税理士会館にて、第193回臨時

代議員会を開催し選挙を行います。

※選出内規第16条により、立候補届出のあった候補者が定数以内のときは投票を行わず、京都府保険医協会代議員会議長が候補者をもって当選人と決定します。

▽立候補届出方法 立候補届出書は本協会の所定の様式を使用し、所定の候補者経歴表を添付して立候補届切日時まで、本人が京

都府保険医協会代議員会議長に提出して下さい。立候補届出書および候補者経歴表は本協会事務局にありま

す。(選出内規第5条および第6条、第7条)

▽所信表明 投票による選挙が行われるときは、各候補者は代議員会で所信表明を行わなければならない(選出内規第9条)

▽選挙公報 投票による選挙が行われるときは、京都府保険医協会代議員会議長は立候補届出書等の書類審査のうえ、速やかに選挙公報を作成し、代議員および予備代議員に送付します。(選出内規第10条)

## 政治は変えられる

—民主党政権で何ができたのか—

日時 5月13日(土) 午後2時~5時  
場所 ハートピア京都 大会議室

- 講演 脱グローバル化の潮流と課題 —新しいルールを求めて—  
演者 井手 英策氏 (慶応大教授)
- 証言① 民主党政権時代、その前後  
証言者 竹下 義樹氏 (弁護士、生活保護裁判連絡会事務局長)
- 証言② 民主党政権は、何ができたのか?  
証言者 福山 哲郎氏 (元官房副長官・参議院議員)
- 発言 私たちの反省—「あの時」を踏まえて、これからのこと  
発言者 渡邊 賢治 (京都府保険医協会副理事長)



参加費無料  
要申込

会費からの投稿を募集しています。随筆(800字程度)、写真、絵、短歌、詩など、なんでも結構です。多くの先生方の投稿をお待ちしております。締切は、6月28日(木)。

### 初夏特集号への会員の投稿募集

氏名は上掲の通り。新たに、茨木和博氏が副理事長に選出された。再任は、垣田理事長および副理事長4人、監事2人。任期は17年6月1日より19年5月31日まで。

「自己責任」と裁判でもやればよい」と言ってしまった資質に哀しくなった。桜はまた散り際がみごとなので武士にも愛された。華やかに散ることもなく何時までもしがみついている樹もある。そういえば散った桜も色々々ところに張り付いて迷惑なこともある。稲田防衛大臣も自分の能力を過信し過ぎた。人間誰しも記憶違いや物忘れはある。自分の弁護士・政治家・大臣に上った能力を信じすぎて自分の記憶に間違いはないと言ってしまったから墓穴を掘った。記録を確認もせず神の如く自分の能力の無謬性を信じた。こんな人に国防が務まるのだろうか。それとも今の政治家に人材適所を求める国民が三流なのか。世の中に、たえて桜のなかりせば、春の心は、のどけからまし(古今和歌集)(名)

### 医界

桜前線北上と、国をあげての大騒ぎ、平和



# 主張

協会の医療安定的に多かった「手術」に関する紛争よりも、主に高齢者の転倒・転落等の「管理」が増加している。これは主に診療所に比して病院の紛争が減少したことによる。医療崩壊が叫ばれていたころは、病院対診療所が5対1の頃もあったが、今は病院対診療所は2対1に落ちている。その紛争内容を見ると、これもこの数年の新たな傾向だが、例年庄倒などの骨折が認められるようになった。

## 様相を変えてきた 医事紛争の傾向

2016年度地区医師会との懇談会は、2月25日の相楽医師会との懇談をもつて予定を終了しました。16年11月から開始し、19地区医師会と懇談。その中でいただいた協会の活動に対する多くの意見は、今後の活動に生かしていきたいと存じます。

協会の医療安定的に多かった「手術」に関する紛争よりも、主に高齢者の転倒・転落等の「管理」が増加している。これは主に診療所に比して病院の紛争が減少したことによる。医療崩壊が叫ばれていたころは、病院対診療所が5対1の頃もあったが、今は病院対診療所は2対1に落ちている。その紛争内容を見ると、これもこの数年の新たな傾向だが、例年庄倒などの骨折が認められるようになった。

## 相楽医師会と懇談

2月25日 ホテル日航奈良



相楽医師会との懇談会を2月25日に開催、地区から40人、協会から7人が出席した。相楽医師会の下里豪俊理事の司会で開会。小澤勝会長は冒頭、18年4月の医療と介護の改定を中心とした情報提供を期待している。協会は細やかな情報提供が多く、保険請求の質問をはじめ迅速な対応に感謝している。あいさつされた。

情報提供の一つとして協会から、保険請求の照会が年間5千件を超え、担当理事も事務局も大変光栄である。出席者47人で開催された相楽医師会との懇談

## 地域の高齢化見据え医療体制を整備

2月25日の懇談会では、地区の高齢化に伴う医療需要の増加を見据え山城南医療圏での医療体制を整備している。山城南医療圏には3病院しかなく、すべての患者は入院できないため、在宅医療のニーズが増える。山城南と山城北医療圏の病床数が増えているのは、人口増加に配慮しているのではないかと考えが示された。

アンケートで「自由開業制の見直し」に「不要」の意見が7割を超えている要因は、地区での開業を歓迎していることであろう。法人資本や休日診療など変容する開業形態の問題は顕在化しているが、将来的には医師会員数も含めて問題になる恐れもあるとの見解が述べられた。

また、かかりつけ医による患者フリーアクセスの制限について、内科でも循環器や消化器など専門分化され、患者によっては複数の医療機関を受診する場合も

現場無視の絵に描いた餅の理論であろう。もちろん、医療従事者の不注意から患者を転倒させる、転倒してしまふことはあるだろう。その場合は賠償責任も課される。しかしながら、紋切型に「転倒＝過誤」とならないよう働きかけが、医療界からもっと出てきてほしい。協会は5月30日(火)に医療安全担当者交流会を開催する。テーマは「病院は事故にどのように対処するか」現場での体験を踏まえて、阪南中央病院患者情報室医療対話推進者・NPO法人「架け橋」の北田淳子副理事長を講師に迎え、活発な議論をしていきたいと考える。参加希望の方は協会事務局までご連絡いただきたい。

意見が出された。この意見に対し協会からは、かかりつけ医の具体的な内容を国は明らかにしていない。患者は自分のかかりつけ医を持ちうまく機能している。現行の制度で良いという議論がなせないのか。かかりつけ医以外の受診に定額負担が生じること医療費が増加する。単科の開業医は国の言うかかつけ医にはなれない。患者負担と単科や専門特化した開業医の経営の両側面の問題が生じる。患者と向き合っている現場の声をしっかり届ける必要がある。

会員の意見をまとめて、まずは京都府への要望を作成し、懇談を行いたいと述べた。

## 民主的な審査委員会の体制堅持を ICT画一審査の方向性に危機感

ICT画一審査の方向性に危機感

協合理事会は「ICTの活用と基金の審査」をテーマに4月4日、特別討議を開催。全国社会保険診療報酬支払基金労働組合(全基労)の出口潔書記長、道綱茂兵庫支部長から情報提供および問題提起を受けた。議論では、医療保険制度の根幹である支払基金の役割の重要性を確認、三者構成による民主的な審査委員会の運営と、都道府県単位の審査委員会による審査を守るべきの方針を確認した。

今回の理事会特別討議を受け、厚労省は4月25日「データヘルズ時代の質の高い医療の実現に向けた有識者検討会」を設置、9回の議論を重ねた。(本紙2977号既報)

一方、支払基金は6月27日、自己組織の改革に関する提言を発表。全国統一的な審査判断基準を策定、全国共通のコンピュータ

チェックに反映させて支部間格差を解消するとともに、審査委員会は都道府県単位から地域単位に移行し、それらの地域の事務局は必要最低限のリエンジニアリングに反映させて支部間格差を解消するとともに、審査委員会は都道府県単位から地域単位に移行し、それらの地域の事務局は必要最低限のリエンジニアリング

最後に、垣田理事長は「支払基金とは何なのか、という基本的な議論をしてほしい。日本の医療保険制度は公平なシ

ファイス(事務連絡所)に機能を限定する改革案を示していた。この案は有識者検討会でも報告されている。有識者検討会は17年1月12日に報告書をまとめた。焦点の審査業務の効率化・審査基準の統一化に関しては、システム構築の抜本的見直しと専門家チームの設置、コンピュータチェックの公開などを求めている。また、支払基金の組織・体制の在り方については、①レポートの電子化により都道府県ごとの支部は不要であり、ブロック化など支部の集約化・一元化に向けて見直すべきとの意見と、②現在の支部体制が医療機関に対するきめ細やかな

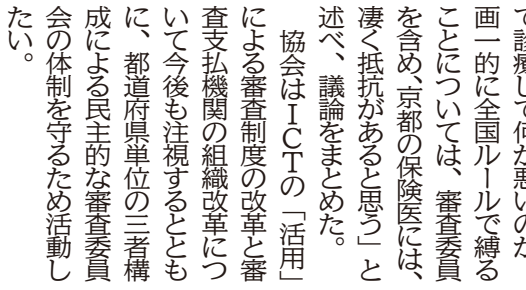
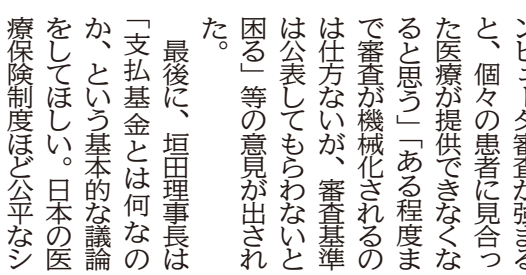
なやりとりを通じた適切な審査を可能にしており、各支部は残すべきだとの意見が併記された。

今後は、具体的なスネジュールなどを盛り込んだ改革工程表を、支払基金と厚労省が17年春をめどに取りまとめる。そして17年夏をめどに政府方針として決定し、18年通常国会において改革に関する法整備を行うことが予定されている。

一方、17年1月26日、厚労省より説明を受けた規制改革推進会議は、「支払基金の組織・体制の在り方について両論併記になっている。閣議決定に沿っていない」として、報告書の方向性に強い難色を示している。

STEMはなく、その中で支払基金は大事な仕事をしている。審査委員の方たちも、一般の保険医からの不満を受け止めながら、民主的な運営の中でルールを決め、保険診療を守るために審査しておられる。都道府県単位の審査基準は、我々が培ってきた財産であり、京都府において京都ルールで診療して何が悪いのか。画一的に全国ルールで縛ることについては、審査委員を含め、京都の保険医には、凄く抵抗があると思う」と述べ、議論をまとめた。

協会はICTの「活用」による審査制度の改革と審査支払機関の組織改革について今後も注視するとともに、都道府県単位の三者構成による民主的な審査委員会の体制を守るため活動したい。





# 税務調査とマイナンバー 取扱いで要望

## 大阪国税局と交渉

保団連近畿ブロックは、2月22日に、大阪国税局と交渉を行った。当日は、安藤元博大阪府保険医療協会副理事長、早田寿夫大阪府歯科保険医療協会理事の両役員はじめ、近畿各協会事務局



交渉を行った大阪国税局

あわせて12人が参加した。大阪国税局からは、塚本総務課課長補佐、他2人が対応した。

税務調査をする際の事前通知について、法定要件である11項目をすべて書面により通知することを求めた。局側は、法令上、方法について特段の規定がない上、調査対象者の状況を聴

取しながら通知する方が調査対象者の調査の準備にもつながるために、従来通り電話による通知することを昨年と同様に示した。近畿ブロックからは、電話での調整の合理性は理解できるが、お互いの認識統一のためにも改めて書面での通知はできないか。実際の医療現場でも患者に十伝えるに

は、二十言う必要があると実感している。改めて要望。局側は、現状の方法で問題はないとした上で、意見は上級官庁に報告すると答えた。

合であっても預り証の発行と返却期日の明記を求めた。局からは法令上、必要な場合は留置くことができるとし、納税者の理解と協力の下、その承諾を得た上で実施すると昨年と同様に回答。留置く場合の返却期日については、定められていないとした。近畿ブロックからは、当分の税務調査で来て早々に帳簿を持ち帰ると言われたケース、1回目の調査時に、すでに印字された預り証を持ってきたケースがあったことを紹介。また、帳簿が3カ月戻ってこなかったという相談事例もあり、手元に帳簿がないと納税者は不安だ。預かった時に返却日を書けない場合でも、その後返却日の見通しを連絡してほしいと再度要望した。

その他、税務調査結果について、結果がいかなる場合でも書面で通知し、修正申告を義務・強要しないこと、質問応答記録書は、納税者の人権を侵害するものであり作成しないこと、署名押印に依るかは納税者の任意であり強要しないことを求めた。

マイナンバーについては、確定申告書類等にマイナンバーの記載がなくても受理すること、記載がないことをもって税務調査の対象としないことを求めた。局側は、税務署はマイナンバーが書かれていなくても受理しないことはないし、罰則規定もない。税務調査はマイナンバーの記載がないことだけで実施するものではない。局としては、幅広く制度周知を行っていくと昨年と同様に回答した。

マイナンバーについては、確定申告書類等にマイナンバーの記載がなくても受理すること、記載がないことをもって税務調査の対象としないことを求めた。局側は、税務署はマイナンバーが書かれていなくても受理しないことはないし、罰則規定もない。税務調査はマイナンバーの記載がないことだけで実施するものではない。局としては、幅広く制度周知を行っていくと昨年と同様に回答した。

# 人の犠牲で成り立つ原発

## もうだれも被害者とならないために

協会は、毎年ハイハイ原発きょうと実行委員会との共催で講演会を企画している。今年もメイン集会が開催された3月11日に、映画監督で弁護士の河合弘之氏を講師に迎え、「原発ときよならするためには日本と原発そして自然エネルギー」をテーマに講演いただいた。参加者は107人。

河合氏は超地震大国である日本にいかにか原子力ムラが利権に群がっているのかを明示して解説。この構造を崩さない限り原発をなくすことはできない。また、日本は原発を経済問題としてしか捉えていないが、倫理問題としても捉える必要があることを強調し、日常働いている原発労働者の被ばく、原発立地の自治体に電力を運んでいるのではなく、都市部に供給している問題など、人の不幸の上に成り立つ幸せだという認識が必要とした。



強く脱原発訴える河合氏

河合氏は弁護士として多くの原発訴訟に関わっており、それぞれの裁判闘争の状況も紹介。以前は勝つことなど考えられなかったが、福島原発事故以降、地裁において原発差止訴訟で勝利している。司法の良心

はまだ生きていると語った。そして、電力会社はすべての裁判に勝利しなければならぬが、我々はひとつでも勝ち取れば判例となつて残る。どれだけ時間がかかっても「原発を動かさない」の一点で、粘り強く運動していきたい。今後の脱原発の展望として、まずは再稼働を許さない取り組みを展開し、少しでも長く原発を止めること。その間に、自然エネルギーの発展を呼び込むことと説明した。多くの人たちに原発の危険性を訴えるため、映画「日本と原発」を撮影したが、自然エネルギーの素晴らしさも訴えなければならぬと、3本目

となる「日本と再生」と風をギガワット作戦」を完成させたことを報告した。小児甲状腺がんにも言及。政府・県はスクリーニングの結果であり、事故との因果関係はないとしているが、この姿勢は子どもたちを甲状腺がんから守る総合的対策の欠如とし、ましてや悪性リンパ腫、白血病、成年発症者への対策がないことを問題視。検査が必要な子どもにも必要な健診をと、3・11甲状腺がん子ども健診基金を立ち上げたことを報告した。

最後に、福島原発事故の被災者を支援する運動に邁進するきっかけとなった飯館村の村民歌を熱唱し講演会を終了した。

# 17-18年度 代議員・予備代議員決まる

京都府保険医協会の代議員・予備代議員の任期満了に伴う選挙を行いましたところ、全地区とも立候補者は定数以内でしたので、京都府保険医協会選挙規定第2章第31により、無投票当選と決定しました。任期は2017年5月1日より19年4月30日までの2年間。(敬称略)

地区	議席	代議員	予備代議員	地区	議席	代議員	予備代議員
北	1	角田裕明	田中嘉人	左京	28	吉川順介	中上美樹夫
	2	鍵本伸二	小仲良平		29	原山憲治	中市田哲郎
	3	田村耕一	松波達也		30	山際哲夫	三嶋隆之臣
上京部	4	小林雅一	岩井眞樹	右京	31	石川光紀	十倉孝宏
	5	太田義達	飯田明男		32	出木谷寛	柴田修宏
	6	菅野達也	稲垣千絵		33	小林充	塩見聡史
西陣	7	塚田英昭	杉山イタル	西京	34	田代博	小松建次
	8	平田俊幸	相良幸彦		35	齊藤憲治	黒川能孝
	9	水谷正太郎	蘆原久美子		36	高島啓文	渡辺全夫
中京部	10	大野邦彦	進藤博章	西京	37	斎藤隆一	柏木智博
	11	林治材	水野正允		38	池田一博	矢間博善
	12	俵良裕	岩野正宏		39	福本和好	武田信英
中西部	13	梶田洋一郎	安野哲也	東山	40	黒澤京子	岩瀬加代子
	14	島津恒敏	坂中俊男		41	野々村京子	矢野信吾
	15	伊彦昭一	宮崎忠芳		42	塚本忠司	内田亮
下京部	16	白川喜一	神田豊子	山科	43	松崎恒一	今井史朗
	17	谷口浩也	任書楷人		44	中嶋毅	那須芳
	18	松尾敏	原重雄		45	岩崎淳	後藤武久
下西部	19	小畑寛純	中西重雄	伏見	46	安住有史	手越久敬
	20	熱田晴彦	佐々木敏		47	澤美彦	鈴木学
	21	筏さやか	木谷輝夫		48	杉本庸正	安井仁也
左京	22	山本昭郎	森居純	北丹	49	片岡正人	今井英也
	23	渡辺寛義	岡林秀興		50	戎井浩二	水野朝之
	24	横江信義	青木信彦		51	松本恒司	辻中山光
	25	関沢敏弘	和歌信彦	52	藤森千尋	中山治樹	
	26	山下琢	兵佐和子	53	佐々木善二	石川理	
	27	佐藤文彦	伊地智俊晴	54	坂東一彦	辻一	

地区	議席	代議員	予備代議員
伏見	55	吉田昭和	高謙一郎
	56	黒田紀	西村康孝
	57	伊藤あゆ子	谷口洋子
乙訓	58	木村文昭	藤田明子
	59	稲田安昭	小原尚之
	60	馬本郁男	菅田信之
宇治世	61	下尾和敏	大林和彦
	62	斎内良平	繁本俊哉
	63	鈴木博雄	森田聖
綴喜	64	村山祐一郎	伊勢村卓司
	65	大石律子	小玉裕司
	66	松田泰正	石原由理也
相楽	67	梅川明	森田かがみ
	68	増井明宇	松田村齊
	69	黄野忠寿	中大嶋健三郎
龜岡	70	芝野二郎	安田美希生
	71	芳野二稔	岡本祐之
	72	森岡隆宏	玉垣綾子
船井	73	高橋泰啓	天野基史
	74	飯田真人	松森篤史
	75	平里豪	岡田有
綾部	76	下柴壽彌	阿部登博
	77	小佐藤英史	瀨尾良
	78	佐藤昭	廣野昌
福知山	79	吉田祐輔	玄野昌
	80	門一彦	野間俊
	81	足立俊	福井進
舞鶴	82	古村勝也	渡邊正志
	83	古木充樹	小山尚弘
	84	隅山眞	堀澤昌
与謝	85	奥野明	飯田昌
	86	岡所明	佐藤平
	87	伊藤邦彦	日置潤
北丹	88	藤古	上田誠
	89	瀨古	上田誠



# 協会行事予定

お申込みは協会まで  
☎075-212-8877

## 第660回 社会保険研究会 発達障害があっても普通に受診できるように

日時 **5月20日(土)** 午後3時～5時  
場所 京都府保険医協会・ルームA～C  
講師 医療法人 宗紀会 つくだクリニック 院長 佃 宗紀氏  
主催 京都府保険医協会

参加費無料  
申込不要

## 新規開業予定者のための講習会

日時 **5月21日(日)** 午前10時～12時30分  
場所 京都府保険医協会・ルームA～C  
内容 ①新規開業動向と開業までに押さえておきたいポイント  
株式会社メディヴァンス 西日本統括部長 西口 昌裕氏  
②スタッフ雇用の留意点  
桂労務社会保険総合事務所 所長 桂 好志郎氏  
③先輩開業医からのアドバイス  
ふくしま内科医院 福島 達夫氏  
④地区医師会への入会・保険医協会の共済制度について  
参加費 会員：無料、非会員：5,500円  
※参加者には、開業に役立つ『新規開業医の手引き』『医院経営と雇用管理』(保団連発行)を進呈。当日の入会も可。

要申込

## 勤務医のための講習会【資産運用編】 自分なりのマネープランを作成する

日時 **5月21日(日)** 午後2時～3時30分  
場所 京都府保険医協会・ルームA～C  
講師 京都銀行 個人営業部 審議役 太田 英治氏  
参加費 会員および当日ご入会いただける方は無料、非会員は3,500円

要申込

## 税務記帳講習会

日時 **5月25日(木)** 午後2時～4時  
場所 京都府保険医協会・ルームA～C  
内容 記帳の基本と意義/金銭出納帳・銀行帳の作成/記帳練習  
講師 山口 稔 税理士  
持ち物 筆記用具・電卓 協賛 有限会社 アミス

参加費無料  
要申込

## 医療安全担当者交流会 病院は事故にどのように対処するか ～現場での体験を踏まえて～

日時 **5月30日(火)** 午後2時～  
場所 京都府保険医協会・ルームA～C  
演者 阪南中央病院医療安全管理部  
患者情報室「とまり木」 北田 淳子氏

定員 60人  
参加費無料  
要申込

## 第32回 保団連医療研究フォーラム 分科会・ポスターセッション 演題募集中!

5月31日  
締切

分科会 発表時間10分(予定)  
◇第1分野 在宅医療・介護(医科・歯科共) ◇第2分野 診療の  
研究と工夫(医科・歯科共) ◇第3分野 公害・環境 ◇第  
4分野 医学史・医療運動史 ◇ポスターセッション

### ●メインテーマ

「一人ひとりの尊厳を守る社会をめざして  
～医療人に求められること～」

会期 **10月8日(日)～9日(月・祝)**  
場所 愛知県名古屋市・ウインクあいち  
詳細は保険医協会まで

## 無形文化遺産「和食」を楽しむ

文化(止)画

協会は文化講座「和食を通して伝えたいこと」とを3月12日に、左京区にある山ばな平八茶屋で開催。参加者は36人となった。以下、参加記を掲載する。

### 「和食を通して伝えたいこと」を聞いて

田林 徳昭(宇治久世)

川端通が北山通を超えたので、用もないのにくぐらあたり、創業四百三十年の山ばな平八茶屋がありま。壬生狂言に演目があり、漱石の虞美人草に登場し、魯山人が通ったと言います。保険医協会の文化講座があり、初めてうかがうことができました。「不老門」という門がありました。

園部晋吾氏が細面に調理師姿で登場しました。ポイントによる説明が始まります。氏の和食の定義ですが、一、油脂ではなくて出汁で美味しくし、二、酢、醤油、味噌、酒、ミリン等の日本独自の発酵調味料で味付けをするものだそうです。三、季節感があり、四、碗、箸、畳などの日本文化に結びつき、五、御飯を中心とした食事のことです。このため、塩分濃度が高く、油脂分が低くなり、はアレルギーまで含みます。



園部氏の解説に聴き入る参加者

どから得る情報を取捨選択する「生きる力」、いただきます、ご馳走様の「感謝の気持ち」、食べる人への思いなど「他人への配慮・気遣い」がそうです。食事への感謝は、日本人の場合食材への感謝で、欧米人は神への感謝であるとわかりやすく解説していただきました。

老、八幡巻、焼き魚等が盛り込まれた器が配られて、さきやかな乾杯です。炊き合わせ、吸い物が続きますが、

文化(止)画

## 個性ある日本酒を堪能

協会は、毎回人気の日本酒講座をキンシ正宗酒造蔵にて4月8日に開催。参加者は27人となった。以下、参加記を掲載する。

### 匠の技に感嘆の声

田本 敦子(右京)

4月8日(土)、小雨が降る中、キンシ正宗酒造蔵にて日本酒講座に夫婦で参加いたしました。第4回を迎えるこのセミナーは、節が行き届いていること、温度調節が清潔であること、温度調節が丁寧に行われていること、これは生き物を扱う工場、母の息づく泡が底からふつと湧き上がってきてい

う、これがまず蔵に一步足を踏み入れた時の最初の印象です。全真紙の帽子をかぶりキンシ正宗の会社の課長に引率され、蔵の見学と製造工程の説明を受けました。説明を受けている間にも蒸しあげたお米を麻布に入れて運ぶ若者たち。蒸し上げたお米を別室に運び麻布の上に広げる作業。その横にある大きなステンレスの樽の中では、生きた酵母の息遣いがはつきり感じられるようになっていきます。生きて育っているなど

実感する瞬間です。ビール工場などではほとんどが機械化されれば無人化されておりますが、日本酒を作る



豆知識を聞きながら試飲

その後の試飲会の席で課長様からお酒の豆知識をお話いただきました。そして「こだわり」のお話をいただきました。最高級の松屋久兵衛、純米大吟醸(山田錦35%精米)をはじめ、京都産、祝、50%精米の金鶏正宗純米大吟醸など、さまざまなお酒を飲み比べさせていただき大満足で蔵を後にしました。

玄関でのお見送りは、若主人お一人でした。お仕事に対するストイックな姿勢を拝見した気がしました。工程はアナログとか。生き物を扱い、その成長に合わせた温度設定もしないといけない。生きている物を扱っているため、ある時期は24時間徹夜で管理してあげないといけない。その酵母もその土地にあった酵母というのがある、酵母を作る専門の業者さんがキンシ正宗様用の酵母を配給して下さること。そんな匠の技の集束がこの「うまい」日本酒、蔵ごとに個性のある「味」を生み出しているのです。



〔40歳代前半女性〕  
 〈事故の概要と経過〉  
 がん検診目的で産婦人科を受診。数日後、検査結果を聞いたために再受診した。その際、卵巣腫瘍と子宮頸部びらんを指摘され、クロマイ®錠を処方された。ところが卵巣腫瘍手術時のカルテに「過去にパセトシン®、クロマイ®錠錠、フラジール®錠錠を投与したところ、全身に皮疹出現」と記載されていたことが後に判明した。カルテを記載し

たのは主治医であったが、記載内容を失念していた。患者側の主張は以下の通り。  
 クロマイ®錠錠をうっかり投与して…

なお、患者も問診票では薬剤アレルギーはないと記載していた。患者は自宅でも自己挿入した。翌日に痒みとともに嘔吐、呼吸困難感が生じ、当該医療機関へ救急搬入となり入院した。その

後昇圧剤、ステロイドの投与、酸素投与等を行われ、全身状態は回復して退院となったが、翌日から左の耳閉感が出現したため、耳鼻咽喉科を受診したところ、左急性感音性難聴と診断された。患者側の主張は以下の通り。患者側の主張は以下の通り。患者側の主張は以下の通り。

患者が問診票にアレルギーなしと記載したことは事実であるが、クロマイ®錠錠投与は慎重にすべきで、投与前には十分に確認する義務が医療機関側にあったと考えられる。したがって、患者に自己責任を求めるのは困難と考えられた。ただし、左急性感音性難聴とクロマイ®錠錠との因果関係は医学的に認められないため、損害は耳鼻咽喉科を除く産婦人科領域に限るべきである。また、ヘルパーの講習会キャンセル料は賠償の対象となる。

患者が問診票にアレルギーなしと記載したことは事実であるが、クロマイ®錠錠投与は慎重にすべきで、投与前には十分に確認する義務が医療機関側にあったと考えられる。したがって、患者に自己責任を求めるのは困難と考えられた。ただし、左急性感音性難聴とクロマイ®錠錠との因果関係は医学的に認められないため、損害は耳鼻咽喉科を除く産婦人科領域に限るべきである。また、ヘルパーの講習会キャンセル料は賠償の対象となる。

### 医師が選んだ 医事紛争事例 60

九条の会アピールを支持する京都医療人の会総会・講演会

どなたでも参加できます

## トランプ政権と日本外交

—『永続敗戦論』から日米関係を考える—

日時 5月20日(土) 午後2時～4時  
 場所 池坊短期大学5F 52教室  
 下京区四條室町鶏鉾町491  
 地下鉄「四條駅」、阪急京都線「烏丸駅」(25番出口)  
 ※駐車・駐輪場はありません。室町通に面した門から入って下さい

講師 白井 聡氏 (政治学者、京都精華大学専任講師)

主催 九条の会アピールを支持する京都医療人の会

要申込(定員150人)・無料 申込みは協会まで

保険医協会の

## 医師賠償責任保険等の加入手続きは完了しました

### 17年度加入者証は6月上旬お届け

協会の医師賠償責任保険、個人情報漏えい保険、介護福祉事業者等賠償責任保険、医療事故調査費用保険の2017年度(17年4月1日～18年4月1日)の加入(自動継続)手続きが完了しました。ご加入いただきありがとうございます。加入者カード(加入者証)は現在保険会社で作成中です。6月上旬に加入者のみなさまにお届けしますのでいましばらくお待ち下さい。

### いつでも加入、型変更ができます


医師・医療機関にとって賠償責任への備えは必須です。保険医協会の保険は会員のみなさまからのニーズにお応えして、多様な補償をご用意しています。詳細は本紙4月10日号に同封の「事業のご案内」をご覧ください。お問い合わせ下さい。

### DCゴールドカードのご案内

年会費永久無料

京都クレジットサービス㈱と提携しているゴールドカードは、京都府保険医協会の会員は個人・家族・法人カードとも年会費は永久無料です。

有利な特典も備えております。ぜひご入会をご検討下さい。



### 保険診療 Q&A

認知症地域包括診療加算の算定について

Q、認知症地域包括診療加算を算定している患者さんに対して、内服薬の臨時処方があります。臨時の処方を含めると、1処方につき内服薬が5種類を超えます。このような場合、当該加算を算定できないのでしょうか。

A、疑義解釈資料(その1)において「臨時の投薬であって、投薬期間が2週間以内のものには除く」と記載されています。今回の臨時処方2週間以内であれば、認知症地域包括診療加算は算定できます。

## 環境問題を考える

シリーズ

### 地球温暖化をもう一度考えよう

冬も終わりに近づくと「今年の冬は寒かった?」「いや、それほどでもないかった」なんて話に花が咲きます。極端に雪の少なかった去年の冬は別として、今年の冬は「地球温暖化」という言葉を忘れるくらい寒い思いをした人も多いのではないかと思います。地球温暖化と聞くと、誰もが「気温が上昇する」というイメージを持つかもしれませんが、実はこのまま地球の温暖化が進行すると「日本の冬は今よりも寒くなる」という見解もあるのです。確かにここ数年、日本の冬は異例の大雪

向、つまり日本方面にも押し出しされているというのです。温暖化が進行することで日本の冬が寒くなるのも一つの力は、海水の持つ断熱効果に関係します。海水は太陽から吸収した熱を反射効果によって遮断したり、逆に地球の持つ持っている熱を溜め込む働きがあります。つまり、地球の温度をコントロールしてくれる「断熱材」のような働きを持っているのです。しかし現在は、温暖化によって海水の量が年々減少傾向にあります。これによって、地球はせっかく吸収した熱をキープすることができず、どんどん大気へ放出してしまうのです。地球温暖化は人体にダイレクトにさまざまな影響があるだけでなく、異常気象や経済的ダメージなどさまざまな負の影響を及ぼします。私たち一人ひとりが省エネを心がけたり、国全体や自治体がいっているような取り組みを心がけることでそれが防げるなら、そこは人類の知恵の見せどころと思いたほうがいいのかも知れません。

(環境対策委員・京都府歯科保険医協会副理事長 平田 高士)

### 京都府保険医協会 慢性期病床のこれからを考える講演会

会員医療機関限定

日時 5月30日(火) 午後2時～午後4時  
 場所 キャンパスプラザ京都2階「ホール」  
 (下京区西洞院通塩小路下る東塩小路町939 ☎075-353-9111  
 地下鉄烏丸線、近鉄京都線、JR各線「京都駅」下車。徒歩約5分)

テーマ 「慢性期病床を取り巻く現況と今後一介護医療院を視野に含めて(仮題)」

講師 日本医療法人協会会長 社会医療法人協和会理事長 加納 繁照氏

対象 保険医協会会員医療機関の管理者(院長)、事務長および経営企画担当者等

参加費 無料(ただし、会員医療機関に限る) 定員 80人(先着順、1医療機関3人まで)

申込方法 ①「慢性期病床講演会」②医療機関名、③ご出席者氏名、④ご出席者役職、⑤電話番号およびFAX番号を明記の上、FAXをお送り下さい(fax.075-212-0707)。ご希望であれば、申込用紙をお送りいたします。ご不明な点はお電話にてお問い合わせ下さい(☎075-212-8877)

要事前申込 先着順



# マダガスカル

パオバブ シートベルト MAKI

関 浩 (宇治久世)



日の出前の光景

首都アンタナナリヴ到着後、運転手が変わり、リチャード氏、50歳、挨拶も交わさず無口で陰気な印象だった。

この日から「ペリネ特別保護区」のあるアンダシベマ

## アンダシベマ ワコナ・ロッジ

内に入ってくる。窓を閉め



サイフロンで倒れたパオバブ

い出しバーを上げてくれ

道もあるのに。「邦人らマ

「F-16ではないが電気



ムルンダバの市場

# 私のすすめる 落語入門編



柳家小三治の落語1

シリーズ『柳家小三治の落語』既刊6巻、小学館文庫

## 落語を聞きにいこう！

東京では、落語がブームらしい。連日、寄席は満員で、人気の噺家が出演するとなれば朝から人が並ぶと聞いた。

また、小三治は「まぐら」の「小三治」と言われるほど、まぐらが長い。今回も思いづく

5月のレセプト受取・締切

基金国保	9日(火)	10日(水)	労災	10日(水)
○	◎	◎	◎	◎

○は受付窓口設置日、◎は締切日  
 受付時間：基金 9時～17時30分  
 国保 8時30分～17時15分  
 労災 8時30分～17時15分  
 (※) オンライン請求 5～7日 8時～21時  
 8～10日 8時～24時

(事務局・二橋 美紗子)

## 2016 高齢者大学 ⑩

### 常に体を動かす！ 気分転換やストレス解消にも

講師の垣田理事長



3月2日、垣田理事長が「リハビリテーション医学」をテーマに京都高齢者大学健康講座で講演。

また、垣田氏は「リハビリテーション」という言葉について、2000年に介

さらに、リハビリテーション医学の歴史について、アメリカで法制化して

最後に、実践的リハビリテーションとして、スクワットや片足立ち等を行

うやって社会に戻していくかが問題となり、戦傷者の就労支援としてスタートした。その後、障害者の独立

成り立っている。最近では管理栄養士が入って、栄養面からのサポートも重要視

## 訃報

横山尚理氏(享年83、福知山)3月29日逝去。謹んで哀悼の意を表します。